

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	建築ストック法制度研究小委員会		主 査 名：竹市尚広 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築法制委員会		委員長名：柳沢厚
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在我が国においては、膨大に蓄積された建築ストックの合理的利用が重要な課題となっている。2005 年 4 月から設置された前建築ストック法制委員会では不適格建築物に対しての知見を取りまとめた。その成果を継続し、新築建築物を主眼とする現行の法制度に対して、建築ストックに求められる水準、具体的な増改築時の水準向上策について探求する。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 竹市尚広 (竹中工務店)、林広明 (大成建設)、西野加奈子 (建築・住宅国際機構)、杉山義孝 (建築防災協会)、松本光平 (明海大学)、柳沢厚 (C-まち計画室)、平野吉信 (広島大学)、五條渉 (国土技術政策総合研究所)、飯田直彦 (国土技術政策総合研究所)、春原匡利 (東京建築検査機構)、小林 恭一 (東京理科大学)、兵藤幸治 (BEEGL 研究所)、赤碕弘平 (大阪市立大学)、黒木正郎 (日本設計)、土屋伸一 (明野設備研究所)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2009 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	

<p style="text-align: center;">目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 新築建築物とは異なる、既存建築物に要求すべき水準、性能向上方法を具体化するための活動を行った 初年度は当初の計画通り、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 防火避難規定等の制度や基準の変遷調査 2) 現行法規にも存在する既存不適格建築物の性能向上手法、 3) 仕様規定・性能規定の二重基準の理念と根拠 <p>等の調査・分析を行った。これにより、既存不適格建築物に対するあるべき建築法制度の理念や枠組み、評価審査に用いる技術基準に関して、その概念概略を構築することを試みた。</p>
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<p>1. 当初は2009年度中にシンポジウムを行う予定であったが、2010年大会研究協議会として行うことになった。</p>